

## 節電行動計画

施設名	ナーシングホーム三条	責任者	横山 慎
<b>節電目標</b>	新設で前年対比ができないので	<b>節電実績</b>	
	下記の内容を徹底していくことで		
	仮想15%以上の節電を目指す		
<b>基本アクションについて</b>			
実行 チェック			
<b>照明</b>	・事務室の照明を半分にする。		✓
	・居室以外のエリアの照明をお客様にご不便のないよう配慮しながら間引きする。		✓
	・使用していないエリア(玄関、ロビー等)は、消灯を徹底する。		✓
<b>空調</b>	・使用していないエリアは空調を停止する。		✓
	・居室、廊下、事務室等エリア毎に適切な温度設定を行う。 事務室や廊下等のエアコン設定を27℃の徹底。 お客様の居室や共有スペースは過度な節電対策は避け、保健衛生、安全管理を重視した上で適温管理を行う。		✓
	・日射を遮るために、ブラインド、カーテン等を使用		✓
<b>OA機器</b>	・不使用時のPCやモニター電源を切るなどOA機器の管理を徹底する。		✓
	・必要がない場合は窓や出入り口の空け放しをしない。		✓
<b>メンテナンスや日々の節電努力について</b>			
実行 チェック			
<b>照明</b>	・照明機器の定期清掃を行う。		✓
	・従来型蛍光灯をLED照明にする。		✓
	・夜間の照明管理の徹底をする。		✓
<b>空調</b>	・可能な限り天井照明を消灯し、スポット照明を利用する。		✓
	・フィルターを定期的に清掃する(2週間に一度程度が目安)。		✓
	・各種出入口、搬入口の扉等を必ず閉め冷気流失を防止する。		✓
	・給湯循環ポンプの流量を確認し、流量の削減を徹底する。		✓
<b>その他</b>	・調理機器、冷蔵庫の設定温度が必要な温度に対して、高すぎたり低すぎたりしないように確認する。		✓
	・日中の電力消費のピーク時間帯は、居住エリアを限定して空調負荷を集中させる。		✓
	・窓側にゴーヤ、ヘチマ、朝顔などのグリーンカーテンを作る。		✓
	・窓のブラインド、カーテンの開閉管理を徹底する。		✓
	・夏場必要力所以外の電気温水器のスイッチを切る		✓
	・自動販売機の管理者に冷却停止時間の延長等の協力を求める。		✓
	・エレベーターが複数台ある場合は、日中は一部停止する。		✓
	・使っていないコンセントを抜いておくなど待機電力を削減する。		✓
・消費電力の大きい電気製品は平日の日中を避けて使う。		✓	
・昼食・夕食の調理時間の柔軟化を検討する。		✓	
・クールビズ対策の徹底。		✓	
<b>職員への節電の啓発について</b>			
実行 チェック			
<b>節電啓発</b>	・節電リーダーを選出し、具体的な取組を行う。		✓
	・朝礼時に毎回節電のアナウンスをして意識付けを行う。		✓
	・施設全体の節電目標と具体策について、職員全体に周知徹底し実施する。		✓
	・管理部門の節電対策(エレベーターの一部停止等)。		✓
・ピーク期間(7-9月平日の9時~20時)には、一斉放送でより一層の節電を呼びかける。		✓	

※節電を意識しすぎるあまり、保健衛生上、安全上及び管理上等不適切なものとならないようご注意ください。